

熊本森林管理署交渉（全国林野関連労働組合熊本森林管理署分会）  
議事要旨

1 日 時 平成26年11月28日（金） 16：15～17：15（60分）

2 場 所 熊本森林管理署 会議室

3 出席者

熊本森林管理署	森本 義春	署長
同	佐伯 敏光	次長
同	渡邊 健一郎	総括事務管理官

全国林野関連労働組合熊本森林管理署分会		
同	山口 隆志	執行委員長
同	本田 末広	副執行委員長
同	前川 康弘	書記長
同	笹原 秀司	執行委員

4 交渉事項

（1）業務運営に係る勤務条件等について

5 議事概要

組合） 主伐（立木販売、誘導伐）が増加しており、職員（森林官等）は伐区設定や収穫調査等の業務で大変苦慮しており、職員の負担が大きく勤務条件に影響しているがどうか。

当局） 収穫調査等の業務で苦労していることは承知しており、対策としては森林事務所間の連携による調査、署内職員の応援等により対応していく考えである。また、収穫調査等の簡素化についても検討し、職員の業務軽減に努めて参りたい。

組合） 主伐・再造林が増加してくる中、職員の業務量も増加してきており非常勤職員等の活用も検討しなければ一層職員は業務過多となり勤務条件に大きく影響するがどうするのか。

当局） 非常勤職員等の活用については、再任用者等（OB職員）の配置と一体となって考えていかなければならない。必要な雇用については確保できるよう努め勤務条件への影響が小さくなるようにして参りたい。